

# とよだ保育園

令和2年度

## 事業報告書

社会福祉法人 とよだ福祉会

## 目次

- 1、施設の概要
- 2、人員推移状況調
- 3、年間行事実施概要
- 4、避難訓練・不審者対策訓練実施状況
- 5、保守安全点検実施状況
  - ①消防用設備等点検
  - ②遊具等設備等点検
- 6、職員会議、職員研修の状況
- 7、令和元年度 クラス別自己評価

# 1、施設の概要

- (1) 施設の種別 児童福祉法、第Ⅱ種 (保育所)  
 (2) 設置・経営主体 社会福祉法人 とよだ福祉会  
 (3) 開設年月日 昭和55年4月1日  
 (4) 定員 90名  
 (5) 位置 弘前市大字高田1丁目13番地5  
 (6) 施設規模及び構造

①敷地面積 1,322.92 m<sup>2</sup>

区 分	面 積 (m <sup>2</sup> )	備 考
総 面 積	1,322.92 m <sup>2</sup>	
建 面 積 (延 面 積)	682.08 m <sup>2</sup> (694.15 m <sup>2</sup> )	
野 外 遊 戯 場	600.00 m <sup>2</sup>	
そ の 他	40.84 m <sup>2</sup>	

②建物の構造

木造亜鉛メッキ鋼板葺二階建

③建物の状況 (内訳)

1階

単位 : m<sup>2</sup>

室 名	面 積
事務室・医務室	19.87
保育室1 (2歳児)	37.71
乳児室兼ほふく室②	37.71
乳児室兼ほふく室②便所	7.13
保育室3 (5歳児)	65.22
保育室4 (3歳・4歳児)	62.94
乳児室兼ほふく室①	65.84
乳児室兼ほふく室①便所	1.65
多目的遊戯室(2室)	56.31
遊戯室	54.40
教材室	16.66
1階階段室	7.45
厨房	20.70
調理員 休憩室	6.63
調理員 便所	1.65
食品庫	3.31
冷凍庫置場	1.92
調乳室	3.31
沐浴室(2カ所)	4.96
玄関	13.25
廊下	74.72
職員用便所	3.73
園児用便所(2カ所)	20.72
遊具庫	9.94
押入 (3カ所)	9.10
勝手口(3カ所)	5.78
水飲み場(3カ所)	3.63
その他	3.89
計	620.13

2階

単位 : m<sup>2</sup>

室 名	面 積
2階教材室・遊具庫・職員休憩室	52.49
2階物置	21.53
計	74.02
合計 (1階+2階)	694.15

## 2、令和2年度 人員推移状況調

単位：人

組 \ 月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
5歳児	19	19	19	19	19	19	18	18	18	18	18	18
4歳児	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12
3歳児	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18
2歳児	11	10	10	11	11	11	11	12	12	12	12	12
1歳児	12	12	13	13	13	13	13	13	13	13	14	14
0歳児	6	5	5	6	6	6	7	13	15	14	13	15
合計	78	76	77	79	79	79	79	86	88	87	87	89

## 3、年間行事実施概要

月	年間保育行事	備考	月	年間保育行事	備考
4月	1 入園式 2 内科健診 3 歯科健診	(各月共通) 清潔検査 身体測定 お誕生会 避難訓練 サイン教室 体育リズム	10月	1 十五夜お月見会 2 職員健康診断 3 総合避難訓練・不審者対策 4 ハロウィンパーティ	消火作業訓練含む
5月	1 こどもの日お祝い会 2 和太鼓クラブ顔合せ 3 総合避難訓練・不審者対策 4 街頭防火呼びかけ	和太鼓クラブ参加 消火作業訓練含む	11月	1 七五三お宮参り 2 内科健診 3 歯科健診	高田神社お宮まいり 嘱託医師・村中小児科 嘱託医師・大津歯科
6月	1 偕行社見学 2 徒歩遠足	さくら組 ゆり・すみれ・ちゅうりっぷ組	12月	1 新年度入園受付 2 クリスマス生活発表会 3 和太鼓クラブ クリスマス会 4 もちつき会 5 御用納め 6 希望保育	和太鼓クラブ参加 和太鼓クラブ参加
7月	1 七夕 2 体験学習 3 プール参観 4 内科健診 5 歯科健診	和太鼓クラブ参加 嘱託医師・村中小児科 嘱託医師・大津歯科	1月	1 御用始め 2 お正月遊び 3 凧絵制作 4 和太鼓クラブお別れ会 5 医療福祉大学実習 6 ドーナツづくり	和太鼓クラブ参加 和太鼓クラブ参加
8月	1 縦割り保育	お盆	2月	1 豆まき 2 医療福祉大学実習 3 厚生学院実習 4 お店屋さんごっこ 5 お茶会 6 けの汁具材切り	
9月	1 東北短期大学保育実習 2 自衛消防技術大会 3 虫取りバス遠足 4 ミニ運動会(さくら・ゆり組)	運動公園 弥生いこいの広場 サンライフ弘前	3月	1 ひなまつり 2 お別れ会 3 保育証書授与式 4 入園説明会 5 縦割り保育	耳の日

## 4、避難訓練・不審者対策訓練実施状況

### 避難訓練

月	災害発生場所	災害発生原因	避難場所	誘導経路及び避難方法	時間
4/23	事務室	漏電による火災	遊戯室	非常ベルを鳴らし、保育者の指示に従って、遊戯室に避難する。残留児の確認をする。消火器を持つての模擬消火。	10:00～ 10:20
5/28	給食室 総合避難訓練	湯沸かし器の異常による火災	園庭	消防署より総合避難訓練の指導を受ける。(通報・消火・避難)非常ベルを鳴らし、保育者の指示に従って、非常口より園庭に避難する。残留児の確認をする。消火器を持つての消火訓練。	10:00～ 10:30
6/26	給食室	天ぷら油による引火	遊戯室	非常ベルを鳴らし、保育者の指示に従って、遊戯室に避難する。残留児の確認をする。消火器を持つての模擬消火。	9:45～ 10:00
7/28	岩手県	岩手県沖地震	遊戯室	地震を知らせ、窓を開け、テーブルの下など安全な場所に待機する。揺れがおさまったら保育者の指示に従い、遊戯室に避難する。	15:00～ 15:10
8/28	事務室	漏電による火災	遊戯室	非常ベルを鳴らし、各部屋で待機する。保育者の指示に従って、遊戯室に避難する。残留児の確認をする。	15:00～ 15:20
9/25	弘前市 高田周辺	台風による 水害・停電	遊戯室	非常ベルを鳴らし、風と水害があることを知らせる。保育者の指示に従って、遊戯室に避難する。残留児の確認をする。	10:00～ 10:20
10/28	遊戯室 総合避難訓練	漏電による火災	園庭	消防署より総合避難訓練の指導を受ける。(通報・消火・避難)非常ベルを鳴らし、保育者の指示に従って、園庭に避難する。残留児の確認をする。消火器を持つての模擬消火。	10:00～ 10:20
11/27	秋田県	日本海地震 (震度5)	遊戯室	地震を知らせ、窓を開け、テーブルの下など安全な場所に待機する。揺れがおさまったら保育者の指示に従い、遊戯室に避難する。	10:00～ 10:20
12/23	宮城県	宮城県沖地震	遊戯室	地震を知らせ、窓を開け、テーブルの下など安全な場所に待機する。揺れがおさまったら保育者の指示に従い、遊戯室に避難する。	10:00～ 10:20
1/27	弘前市 高田周辺	強風による停電	遊戯室	非常ベルを鳴らし、強風と停電になったことを知らせる。保育者の指示に従って、遊戯室に避難する。残留児の確認をする。	15:00～ 15:10
2/25	八戸市	太平洋地震 (震度5)	遊戯室	地震を知らせ、窓を開け、テーブルの下など安全な場所に待機する。揺れがおさまったら保育者の指示に従い、遊戯室に避難する。	15:00～ 15:15
3/12	弘前市 高田周辺	漏電による火災	遊戯室	非常ベルを鳴らし、保育者の指示に従って、玄関前に避難する。残留児の確認をする。消火器を持つての模擬消火。	10:00～ 10:10

### 不審者対策訓練

月	実施場所	対象児童	実施内容	時間
5/28	遊戯室	5・4・3才児	知らない人に声を掛けられたり、腕をつかまれた時の対処の仕方。	10:30～ 10:40
10/28	遊戯室	5・4・3才児	防犯標語「いかのおすし」の話をする。	10:20～ 10:30

## 5、保守安全点検実施状況

### (1) 消防用設備等点検

令和2年5月18日（第1回）、令和2年11月11日（第2回）

### (2) 遊具等設備等点検

令和2年5月21日

### (3) 安全点検結果

4/10、4/27、5/12、5/22、6/1、6/22、7/1、7/22、8/1、8/25、9/9、9/25、10/6、10/24、11/4  
11/25、12/3、12/17、1/9、1/22、2/12、2/19、3/5、3/16（月2回点検）

## 6、職員会議、職員研修の状況

### ①職員会議の開催状況

会議名	開催回数	参集範囲
職員会議（月案）	12回	全職員
未満児会議	12回	13名
以上児会議	12回	4名
給食会議	12回	4名
行事打ち合わせ	12回	全職員
職場内部研修	8回	全職員

### ②職員研修の状況

研修会名	開催月	のべ参加人数	外部・内部別
職場内部研修	4・5・6・7・10・11・12・2月	176名	外・ <input checked="" type="checkbox"/> 内
消防研修	9月	6名	<input checked="" type="checkbox"/> 外・内
交通安全研修		名	<input checked="" type="checkbox"/> 外・内
給食研修		名	<input checked="" type="checkbox"/> 外・内
新任保育士研修	10月	1名	<input checked="" type="checkbox"/> 外・内
キャリアアップ研修	7・10・2月	4名	<input checked="" type="checkbox"/> 外・内
保育士研修	7・1月	2名	<input checked="" type="checkbox"/> 外・内
事務研修	9月	1名	<input checked="" type="checkbox"/> 外・内
主任保育士研修		名	<input checked="" type="checkbox"/> 外・内
保育園園長研修	7・8・9・10・12月	5名	<input checked="" type="checkbox"/> 外・内
施設長研修	9・10月	2名	<input checked="" type="checkbox"/> 外・内

## 7、令和2年度 クラス別自己評価

<p>さくら組（5歳児）</p>	<p>入園してからの育ちを通して見える個性を尊重しながら、伸ばしたいと感じる部分を見出し、声掛けをしてきた。また「10の姿」の基礎を培うことを基本としながら、姿勢や基礎体力、語彙、時間に合わせた活動などを意識してきた。そして、子どもが1人1人何をして遊びたいのか、何をやりたいのかを自分で考え、選び、活動するという主体性を育むことを柱に保育してきた。自分で考え、選んで活動することにより、じっくりと集中して遊んだり、友達が遊ぶ様子を見て、興味・関心を持って自分も経験し、その中で自分なりに工夫して発展させていく姿が多く見られた。次第に、新しいことに挑戦したり、思いを伝え合う中で考えがぶつかり、トラブルになることも多々あったが、その経験が自分を主張したり、相手の気持ちを考えたり、時には譲歩するなど大事なステップになっていることを改めて感じた。</p> <p>就学にあたり、気になる園児に対しての必要な援助がスムーズに出来た子もいるが、うまくいかないケースもあったので、個人面談を短時間でもいいので、1人1人で行い、園と家庭で連携していけるようになり、もっといい方向に進むのではないかと感じた。</p>
<p>ゆり組（4歳児）</p>	<p>運動会や発表会を通して、みんなで共通の目的に向かって一緒に取り組む楽しさを感じていけるよう励まし、保育者も一緒に楽しむことで自信に繋がり、目標を達成できたように感じる。</p> <p>年長児と活動を共にすることで刺激を受け、子ども達に「やってみたい」という気持ちが生まれた。気持ちを受け止め、挑戦させることで自主性に繋がった。又、頑張る姿、挑戦しようとする姿が見られるようになった。</p> <p>友達同士遊びを発展させ、仲良く遊ぶ姿が見られた。</p>
<p>すみれ組（3歳児）</p>	<p>基本的な生活習慣が身に付き、一人で身辺処理が出来るように、次のクラスへ行っても困らないように心がけ指導してきた。複数担任でスタートだったので、職員会議前や子ども達への製作活動などそのつど話し合い、子ども達が分かりやすく取り組みやすいことは何か、またお互い困っていることなど話し合うようにしたが、やはり各自の保育観の違いなどが強く、リーダーではあったが、うまくまとめることが出来ず難しく改めて、複数担任の大変さが分かり、意志疎通が上手くいかなかったように思い反省している。</p>
<p>ちゅうりっぷ組（2歳児）</p>	<p>2才児のうちに全員のトイレトレーニング完了と1才児のときよりも自分でできることを増やすことを目標にしていた。夏季のうちに完了を目指していたが年度末ぎりぎりによく全員がパットなしで過ごせるようになり、時間はかかったが全員完了を達成することができた点はよかった。おやつ後のうがいから始まり、箸や歯ブラシ、パジャマ、ハサミなど自分で行うことが多い年齢で、やり方や進め方など担任同士で話し合ったり参考にしたりと連携し合いながら取り組み、また子ども達も何に対しても意欲的であり、ほとんどの子が身の回りのことを自分でできるようになった。だが、中には勝手に部屋から出て行ったり走り回る子もいて、他のクラスにも迷惑をかけてしまったため、週のリーダーとサブの役割を詳しく決めたり、声掛けをもっとしていくべきだった。今後、この改善点を生かしクラスを今よりもまとめられるよう努力し、子ども達の成長につなげられるようにしていく。</p>

<p>つくし組（1歳児）</p>	<p>今年度つくし組を担当し、保護者対応の難しさを感じました。保護者の思いや悩みに耳を傾けることはもちろんですが、日々のコミュニケーションの大切さと、お帳面を通してではなく、玄関で直接おはなしをすることによって信頼関係を築いていくことが重要だと思いました。1年間大きなケガもなく、安全に過ごせたこと、身辺処理やトイレトレーニングを積極的に進められたことは良かったと思います。1歳児はまだ月齢で発達の差も大きいので、個々に合った指導計画と個々に合った保育援助の方法を担当の間で共有し、関わっていくことが大切だと感じました。</p>
<p>たんぽぽ組（0歳児）</p>	<p>季節ならではの遊びや活動ができるようにした。散歩を多く取り入れたり、月齢の低い子も一緒に楽しめるよう、ピクニックシートを用意し日光浴を楽しめるようにした。雪遊びは月齢が低かったり、十分に歩けない子が多かった為室内でも楽しめるように工夫し、皆で雪に触れることが出来るようにしたことは良い経験になったと思う。途中入園が多く担任が増えたりと環境の変化が大きかったが、一対一の関わりを皆が多く持ち安心して過ごせるよう努め、保育者間の連携をとれるよう話し合いを多くした。</p>